

新年明けましておめでとうございます。
町民の皆さまには、輝かしく希望に満ちた新春をご家族お
そろいで、健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。



年頭のご挨拶 2011.1

佐呂間町長 川根 章夫

昨年中は2年目の町政全般にわた
りまして、格別のご理解と温かいご
協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて昨年は振り返りますと、国
の内外で様々な出来事がありまし
た。

世界に目を向けてみますと多発す
る災害、特に地震による被害が大き
く、チリ沖地震では日本に津波が到
達し、国民がテレビにくぎづけにさ
れたところです。

また、隣国との領有権問題がいた
るところで発生し、日本においても
尖閣諸島及び北方領土問題が、住民
感情及び経済状況にも、暗い影を落
とすこととなっています。

国内に目を向けてみますと国会に
おいては、昨年7月11日の第22回参
議院議員選挙において、政権与党の
民主党が大敗し、衆参ねじれ状態と
なり国民を忘れた政治状況となって
います。

宮崎県で発生しました口蹄疫は、

本町をはじめ日本の経済活動に大き
な影響を与え、長い期間防疫対策な
どの対応に追われたところです。

一向に回復しない景気動向には、
有効な手立てを打つことが出来ず、
失業者の増加やこれから希望をもっ
て勤めようと就職活動を行っていま
す大学生などが、厳しい現状におか
れています。

明るいニュースとしては、鈴木章
さんと根岸英一さんが、ノーベル化
学賞を受賞し、日本に大きな希望を
与えてくれました。

わが町の昨年は振り返りますと、
春先の雪解けの遅れなどの天候不順
に見舞われ、また、夏場の異常高温
による影響で、畑作の主要作物であ
る麦類・ビートが大幅な収穫量の減
少となり、農協の計画生産額を下回
り、畜産においては良質な粗飼料確
保ができなかったことによる、本年
度の営農への影響を心配していると
ころです。

漁業においては、外海ホタテが小粒で歩留まりが低かったのですが、養殖ホタテの需用が回復し価格においても上昇、また、秋サケの大幅な漁獲量の増加により、当初計画を大幅に上回る生産額となっています。

土木・建設関係につきましては、国の経済活性化対策による補正予算により順調に事業が施行され、今後は昨年末に成立した補正予算が、年明けに反映されることに期待をしております、また、新しい分野でもあります太陽光発電事業の更なる推進を願っています。

第4期佐呂間町総合計画策定作業が、公募されました委員を含めて検討作業が進められ、昨年8月23日に最終答申がなされ、その後平成22年第4回定例議会において議決をいただきましたので、この計画の実施に向けて、本年度からスタートしてまいります。

昨年の10月1日から取組みました新たな交通体系「ふれあいバス」の運行につきましては、町民のみならず

らのご協力をいただき、順調にスタートができ各自治体の先駆者として、今後も町民のニーズに積極的に対応していきたいと考えます。

さて、新しく迎えました平成23年ではありますが、地方自治体を取りまく環境は、年々厳しさを増しております。国と地方の借金がおよそ880兆円の現在、各自治体は更なる歳出のカットによる行財政改革を取組んでおります。また、それぞれの地域の住民の皆さんにも、ご負担・ご協力をいただいているところであり、本町においても予算規模に適した財政運営を行い、財政健全化を図らなければなりません。

佐呂間町が生き残るためには、住んでいる私たちが努力していかねればなりません。本町の農業・漁業の環境整備を推進していくとともに、当面本町に大きな影響を及ぼすTPP交渉不参加の取組みを推進していきたいと考えております。更に

少子高齢化が進む中であって、医師の確保・医療施設の整備が最重要課題であると認識しており、「これからはもずっと住み続けたいと思う町づくり」に、最大限の努力を私共町職員一丸となつて、頑張ることをお誓い申し上げる所存であります。

謹賀新年

佐呂間町

町長

川根 章夫

副町長

山本 英人

町議会

議長

吉野 正剛

副議長

加賀屋 修

教育委員会

委員長

中道 寛雄

教育長

香川 健一

農業委員会

会長

長岡 敏雄

選挙管理委員会

委員長

他委員・職員一同

監査委員会

委員

内藤 学峰

委員

他委員一同

遠軽地区広域組合

委員長

今井 經二

委員

安田 一彦

佐呂間町消防団

五十嵐 正一

他団員・職員一同

新しい年が皆さまにとりまして、最良の年となりますとともに、合わせてご健勝でご発展を心よりご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



2011.1
年頭のご挨拶
佐呂間町議会議長
吉野 正剛

新年あけましておめでとうございます。
町民の皆様におかれましては、ご健勝に
て輝かしい平成23年の新春を迎えられ心
よりお喜び申し上げます。

昨年を振り返って見ますと、国内
外ともに様々な出来事がありまし
た。

国際的には、世界同時不況から景
気回復の兆しが未だになく、世界各
地で続く紛争や、地球温暖化が原因
と思われる異常気象による災害が発
生し多くの人々が犠牲となっており
ます。

国内においては、尖閣諸島沖中国
漁船衝突問題、ロシア大統領の北方
領土訪問などの対応に迷走が続き、
政府に対しての不信感を増大させま
した。さらに、唐突に「環太平洋戦
略的経済連携協定」いわゆるTPP
参加の検討方針が出され、このTPP

Pに参加することになれば
大量の輸入農産物が日
本に入るため国内の農業
生産が減り、食料自給率
の減少が進み農業の発展
に大きな影響が予測され
農村の振興の推進と農業・
農家の振興の両立に向
け、極めて慎重に検討す
る厳しい対応が迫られて
います。

我が国の政治の先行き
は混沌とし、経済状態は
円高・株安で輸出に依存
する生産活動は減少し、

雇用・所得が低調で、消費は低迷し
デフレ状況の改善から脱却できず、
国民生活は益々苦しさに直面し、先
が見えない状況にあり、この閉鎖状
況からの脱却を目指して今後の政治
や経済で迅速かつ効果的な政策に期
待をするところであります。

明るい話題として、バンクーバー
オリンピック、ワールドカップ南ア
フリカ大会において多くのスポーツ
選手が世界を舞台に活躍し、更に、
幕別町出身の福島千里選手が広州ア
ジア大会で100・200m走にお
いて見事有終の美を飾られ活躍され
たことは感動と日本人としての誇り
と夢を与えてくれました。また、11

月には北海道大学名誉教授の鈴木章
氏が北海道出身者としてノーベル化
学賞を受賞され道民に大きな感動と
夢を与えてくれました。

本町の昨年を振り返りますと、9
月末日で、北見バス、網走バス路線
が廃止され、10月からは町民の新た
な公共交通のバス路線として「ふれ
あいバス」の運行が開始したところ
であります。

基幹産業の農業は、他の府県では
台風などによる被害を受けました
が、本町は、一部作物で夏場の異常
高温の影響で収量、品質で平年を下
回る作柄となりましたが、計画した
農業販売額を概ね達成できたことは
嬉しいことではありますが、これから
TPPなどの国際交渉の結果如何に
よっては本町農業経営に甚大な影響
が予想され、今後の議論、交渉に期
待をするものです。

水産業は、外海ホタテは貝の小型
化で価格は低下しましたが、養殖ホ
タテの価格が順調に推移し、秋さけ
漁も後半から水揚げは水温の低下と
共に上がり、総水揚げ額は計画を達
成できる見込であります。

商工観光業は、高規格幹線道の延
長、更に夏場の天候に恵まれ町内へ
の入り込みは伸びており観光消費の
増加、プレミアム商品券実施による

消費流出の抑制効果、地元購買力向
上対策などの効果はあったものと
思っております。

林業は、カラマツ材の生産が徐々
にはありますが回復の兆しがあ
り、今後は、木材の消費拡大に繋げ
ていくことが必要だと考えていると
ころであります。

今年は、第4期佐呂間町総合計画
10年間のスタートの年であります。
佐呂間町の将来像の実現と基幹産業
の活性化対策、少子高齢化社会に対
応する福祉・医療政策の充実、雇用・
エネルギー問題など課題は山積して
おります。

このような状況の中で、本町議会
としまして、二元代表制の一角を
担う議会として住民ニーズを的確に
把握し地方分権、地域主権のなか、
地方が自ら考え、地方の責任におい
て限られた財源で施策を実施する変
革期に在ることを踏まえ、町理事者
との十分な意思疎通を図りながら議
会活動に全力を傾注し邁進してまい
りたいと存じます。

今後とも、一層のご指導、ご鞭撻
を賜わりますようお願い申し上げます。

今年も、町民の皆様がご健勝で幸
多い年になりますことをご祈念申し
上げ、新春のご挨拶といたします。

あけましておめでとうございます。

平成 23 年、新しい年のはじまりです。

今年はうさぎ年、子どもたちと一緒に元気いっぱい跳びはねたいものです。
 『あいあい』で、たくさんのおともたちやお母さんたちに会えるのを、楽しみにしています。お気軽にご利用ください。

『あいあいランド』

今年度最後の『あいあいランド』は雪中運動会です。寒い冬は、つつい家の中で過ごすことが多くなりますが、みんなで冬の寒さに触れ、雪の感触を全身で感じ雪中運動会を楽しみましょう!!

日 程 1月26日(水)

午前10時30分～11時30分

場 所 佐呂間町営スキー場

*1月18日(火)までに申し込んでください。

親子一緒にふれあい体操!!
 12月8日の『お話 あいあい』では、2歳以上児の親子が、武道館・温水プール職員の指導を受けながら『親子ふれあい体操』を行ないました。ふれあい体操では、お母さんに腕や足・おなかなどをやさしく触れられ、子どもたちから「なんか、変な感じ。」「くすぐったい。」との声も聞かれましたが、親子のコミュニケーションを図りました。また、床での寝返りやマットでのずり這い、横転やジャンプなど、跳んだり転がったり…いろいろな動きを楽しみました。



お母さんとふれあい体操

『子育て自由相談日』

1月13日(木)(10時～11時30分)は栄養士相談日です。

妊娠期・出産後の健康状態や、お子さんの発育の様子や離乳食について…お気軽にご相談ください。

*子育て支援センターは自由開放日です。相談のない方も遊びに来てください。

みんなでゴロゴロ…



『パパママたまご教室』

1月19日(水)は武道館・温水プール職員の指導による、「赤ちゃんの運動発達」を行ないます。

*参加される方は1月17日(月)までに申し込んでください。当日は活動しやすい服装で来てください。



各事業は、《サロマゲンキマイレーシ》の対象となります。事業に参加される方は、ポイントカードをご持参ください。

『お話 あいあい』

今回は、読み聞かせサークル「じゃんけんぼん」の真如智子さんに「読み聞かせについて」のお話と、実際にお母さんと子どもたちに読み聞かせをしていただきます。

親子で絵本のすばらしさに出会う機会です。みなさんの参加を、お待ちしております。

日 程 2月2日(水)

午前10時30分～11時30分

*1月28日(金)までに申し込んでください。

『赤ちゃん相談』

身長・体重の計測と、子育ての相談が出来ます。

保健師・栄養士・助産師が来所しますので、お気軽にご相談ください。

日 程 2月3日(木)

午前10時～11時30分

*計測される方は母子手帳をご持参ください。

*子育て支援センターは自由開放日です。計測・相談のない方も遊びに来てください。